

## 各地の話題 登米市



2020年12月4日号掲載

### とめしとよままち みやぎの明治村登米市登米町の「収穫祭」

#### ～遠山之里で実りの秋を実感～

登米市観光物産センター「遠山之里」で10月24日、25日、収穫祭が開催され、2日間で約3000人が来場した。

「遠山之里」では例年、春と秋の「はっと屋台村」を中心に、季節に合わせて行事を開催していたが、今年は新型コロナウイルス感染防止のため、イベントは軒並み中止となった。

来客が例年の半分になる中、収穫の秋を迎え、登米市の農産物や名物をPRしたいという思いから初めて「収穫祭」が企画された。



新鮮な野菜や果物、新米が入り口に並べられ、施設内では名物の油麩や名産品、新商品の油麩井ぷりんが販売されていた。

初日は、だて正夢、ひとめぼれ、つや姫、二日目はミルキークイーン、コシヒカリ、ササニシキと6種類の新米おむすびが用意された。来場者は「こ

んなにたくさんの種類が登米市で作られているのですね」と食べ比べを楽しんでいた。

外では発動機の運転会が行われ、昔ながらに実際に発動機を動かして粳摺りし、玄米から作ったドン（ポン菓子）が無料で配られ喜ばれていた。



【記事提供：登米市農業委員会】